

元気で歩こう会 柳瀬川を下るNO. 5

24. 7. 21



東久留米駅・・・新座駅(武蔵野線)⇒ 晋光明寺 ⇒ 柳瀬川ふれあい橋 ⇒ 志木市体育館 ⇒ 柳瀬川駅(東上線)・・・東久留米駅
歩行距離 約4^{キロ}

猫の目のように天気予報がくるくる変わった。九州地方の豪雨の警報が輪をかけて雨を意識させた。ところが、朝から雨は降らずに気温は低めで全くのウォーキング日和となった。

志木市に入り、左の写真のように人と人とのふれあいを大切にしたネーミングの橋に出会った。桜並木が続く川沿いの緑陰に、ベンチが所々に見られる。「ベンチ」と道路に書かれているのも、今までの川下りでは初めて見る標識である。

石神井川では野鳥の鳴き声を録音で聴かせる装置を置いたり、隅田川の両国近くでは、相撲の決まり手を柵に鋳もので飾ったりして、川沿いを利用した地域の「ふれあい」の大切さをアピールしているのがみられた。我々のように市外からのビジターには印象深く映り、記憶に残る景色である。

集合写真を撮る場所を探しているうちに、にわか雨に合い、傘掛けの写真となった。今日は川下りでは最短の4キロであったので、22名の健脚？たちには、物足りない距離であった。次回はよいよファイナルである。



浦和・所沢街道と並行した柳瀬川は河原も広くゆったりとした景観である



川越街道と浦和・所沢街道との英インターから近い河原



延々と続く桜並木のすぐ側には広大な志木団地がある



桜並木の緑陰の歩道に記された「いこいのベンチ」の標識



船に模したベンチも面白い



背景に東上線の電車が通過するのを待っての集合写真、10秒タイマーで見事に電車が入りましたね。

次回8月18日(土)は柳瀬川の最後の川下りです。新河岸川との合流点まで歩きます。